

改修特記仕様書		7 発生材の処理等		2 仮設工事		3 防水改修工事		4 合成高分子系ルーフingシート防水		5 遮膜防水		6 脱気装置(各種防水共通)		7 防水保証(各種防水共通)		8 防水保証(各種防水共通)		9 シーリング					
I 修繕概要 1 修繕場所 明石市立大久保中学校(明石市大久保町大久保200) 2 敷地面積 _____ 3 修繕種目 防水改修修繕 4 修繕内容 南校舎の屋上防水改修		発注者に引渡しを要するもの ・有() ※無 [1.3.12] 特別管理産業廃棄物 ・有() ※無 [1.3.12] 現場において再利用を図るもの ・有() ※無 [1.3.12] 現場において再資源化を図るもの ・有() ※無 [1.3.12] ・PAHs含有せつこうボードを除くPAHs含有成形板の処分 ※ 埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場で埋立処分する。中間処理の場合は、都道府県知事の設置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認可を受けた無害化処理施設において、無害化処理を行う。 ・ヒ素及びカドミウム含有せつこうボードの処理 [1.3.12] ※ 他のせつこうボードと分別解体した後、製造業者に回収を委託又は管理型最終処分場で埋立処分する。 ・PAHs含有せつこうボード及びヒ素、カドミウム含有せつこうボード以外のせつこうボードの処理 [1.3.12] ※ 最終処分とする場合は、管理型最終処分場で埋立処分する。 再資源化する場合は、再資源化施設の受入条件を確認の上、適切に分別後、再資源化施設で再資源化する。 PCB含有シーリング材の分析調査 ・行う [1.3.12] 特別管理産業廃棄物の分析調査 ・行う [1.3.12]		※ 本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、これと同等のものとする事ができる。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 また、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材品質性能評価事業建築材料評価名簿(最新版)」から材料を選定した場合は、評価書の写しを監督職員に提出し、その確認を得ること。		1 足場その他 内部足場 ※ 脚立、足場板等 ・ 枠組組足場 [2.2.1] 外部足場 ・ 枠組本足場(手摺先行) ○ くさび緊結式足場 ・ 図示 防護シート等 ※ メッシュシート ・ 防音シート [2.1.3] ・ 防音パネル ・ 防音 ・ 設置しない 防音パネル等を取り付け付ける足場等の設置範囲 ※ 図示 [2.1.3] 外部足場、防護シート等の設置及び範囲 ※ 図示 [2.2.1] 材料、撤去材等の運搬 [2.2.1][表2.2.1] ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ※ 設置する(明石市指定様式(900×600)) [2.4.1] (ただし、請負代金1000万円以上かつ契約工期90日以上)の工事に限る)		2~4 省略 5 表示板 ※ 設置する(明石市指定様式(900×600)) [2.4.1] (ただし、請負代金1000万円以上かつ契約工期90日以上)の工事に限る)		6 工事用水 構内既存施設 ・ 利用不可 ○ 利用可(・有償 ○ 無償) 7 工事用電力 構内既存施設 ・ 利用不可 ○ 利用可(・有償 ○ 無償) 8 仮設物撤去等 ※ 原形に復する [2.5.1]		4 合成高分子系ルーフingシート防水		5 遮膜防水		6 脱気装置(各種防水共通) 設置箇所 種類 設置数量 ・ 平場 ・ ポリイソ樹脂 ・ ABS樹脂 ※ 主材料の製造所の仕様による。 ・ スパイク ・ 鉄板 ・ () mに1箇所 ※ ・ 立入り ・ 合成ゴム ・ 塩化ビニル樹脂 ※ 主材料の製造所の仕様による。 ・ スパイク ・ 鋼 ・ () mに1箇所 ※		7 防水保証(各種防水共通) ※ 三者連名による防水保証期間 ※ 10年 ・ 5年 ※ 保証開始日は、「工事完成日の翌日」とする。		8 防水保証(各種防水共通) 施工協議 ※ 7ヶ月前(200×150×3.0)にエプソグ文字書き込み、SUS1/2留め ※ 工事名称、受注者名、施工業者名、使用材料メーカー名、 防水種別、商品(工法)名、施工箇所、保証期限を明記 ※ 取付箇所は、監督職員との協議による。		9 シーリング 種類及び施工箇所 ※ 表3.7.1による ○ 図示 [3.7.2][表3.7.1] 目地寸法 ※ 3.7.3による ・ 図示 [3.7.3] 2成分形シーリング材のワリリング ※ 不要 [3.7.4] シーリング材の接着性試験 ※ 不要 [3.7.8] ・ 行う(※ 簡易接着試験 ・ 引張接着性試験)	
II 建築改修工事仕様 1 共通仕様 本図面及び特記仕様書に記載のない事項は、全て国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工編)平成31年版」(以下「改修仕様」という)による。 ただし、改修仕様に規定されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工編)平成31年版」(以下「仕様」という)による。 2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印と○印の付いた場合は、ともに適用する。 (3) 特記事項に記載の[. . .]の表示番号は、改修仕様の該当項目又は該当表を示す。 (4) 特記事項に記載の< . . . >の表示番号は、仕様の該当項目又は該当表を示す。 (5) 使用材料は、再生材、F☆☆☆☆、低VOC材料を選択すること(各共通事項)。 (6) 構造特記仕様書が別にある場合は、特記なき限り、構造特記仕様書を優先すること(各共通事項)。		9~12 省略 13 完成図等 ※ 完成図 [1.8.1~1.8.3][表1.8.1] 完成図作成に当たっては、CADデータ修正によること。 完成図の種類及び記入内容は、設計図同等とする。 完成図には、各図面の右下に「完成図」と明記すること。 提出物 ・ ニつ折り製本2部(表紙及び背表紙に黒文字印刷で「工事完成年度、工事名称、設計者名、受注者名」を記入の上、「完成図」と明記) ※ JWW形式CADデータ ※ PDF形式データ ※ 保単に関する資料 ・ 1部 ※ 2部		3 防水改修工事 1 施工一般 降雨等に対する養生方法 [3.1.3] ※ 3.1.3(5)による ・ 図示 2 防水改修工事の種類及び工法 施工箇所、種類、工法等 ※ 図示 ・ 下表 [3.1.4][表3.1.1][3.3.2][3.3.3][表3.3.3~10][3.4.2][3.4.3][表3.4.1~3][3.5.2][3.5.3][表3.5.1~2][3.6.3][表3.6.1~2][3.7.2][3.7.3][表3.7.1]		5 既存防水層の処理 (種類、厚さ、露出防水の仕上塗料の種類及び使用量、砂りなどを記入する) 既存防水層(立上り部等)の撤去 [3.1.4][表3.1.1] ・ 図示 ※ ルーフingシート製造所の仕様 改修用ドレン ○ 設ける [3.2.5] 既存下地の補修及び処置 [3.2.6] 補修箇所の形状、長さ、数量等 ※ 図示 ひび割れ部の処置 ※ 図示 欠損部、浮き部、ぜい弱部の処置 ※ 図示 下地調整材 ※ 図示 ・ C-2 ・ CM-2		14 施工図等の取扱い ※ 施工図等の著作権に関する当該建築物に係る著作権は、発注者に委譲する。 施工図の様式 ・ ニつ折り製本1部(表紙及び背表紙に黒文字印刷で「工事完成年度、工事名称、受注者名」を記入の上、「施工図」と明記) ・ A3程度で軽微なもの、監督職員の承諾により完成図書に纏じ込みも可とする。		15 工事写真 工事写真の撮影対象 ※ 監督職員と協議 ・ 図示 [1.2.4] デジタルカメラ撮影可(解像度ほか、監督職員と協議) 記録紙 ※ マット紙 ・ その他() ※ 出来形確認用の完成写真は、工事写真として撮影すること。 下記の完成写真と混同しないこと。 下記のものも監督職員に提出する。		16 完成写真 分類・規格 撮影箇所数 提出枚数 原板の大きさ(mm) ・ カラー 外観()面 ※ 1 ※ 24×36 ・ ハフ切り版 内観 各()面 ・ キャビネ板 撮影業者 ・ 建築完成写真撮影の実績のある業者 ・ 建築完成写真撮影の実績は問わない 装丁 ・ 写真用装飾アルバム(白表紙、金文字) ・ 市販アルバム		17 設備工事の取り合い ※ 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受けること。		18 設計GL ※ 図示 ・ 設計GL=現況GL		19 交通誘導員 ※ 要(延べ5人) ※ 資格等の要件 ・ 交通誘導員A(1、2級交通誘導員養成検定合格者) ・ 交通誘導員B(営業者の警備員で、上記以外の交通誘導に従事する者)					
章 項 目 1 一般共通事項 ① 適用基準等 ※ 建築工事標準細目(社)公共建築協会 最新版 ※ 工事写真の撮り方 建築編(社)公共建築協会 最新版 ※ 工事写真撮影が「ドック」建築工編及び解体工編(社)公共建築協会 最新版 2 工事実績情報 ナビS (CORINS)の登録 ※ 請負代金額が500万円以上の場合、適用する。 [1.1.4] ③ 再生資源利用(促進)関係 ※ 計画書及び実施書を作成する(Excelデータ可) ※ 建設リサイクル関係法令に基づく通知・届出等の必要がない工事はデータのみ提出 ④ 品質計画等 建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※ 防水改修工事 ※ 外壁改修工事 ※ 屋根改修工事 ※ 風速V0=34m/s 地表面粗度区分(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ) ※ 積雪区分 H12積雪1455号 別表() 5 電気保安技術者 ※ 適用する [1.3.3] ⑥ 施工条件 工事用車両の駐車場所及び資機材の置場所 [1.3.5] ※ 工事現場内 ・ 工事現場外(資材は工事費に含む) 施工順序の制約 ・ あり [1.3.5] その他の施工条件は、監督職員との協議による。 [1.3.5]		建築工事メーカーリスト 明石市都市局住宅・建築室営繕課発注工事は、当該作成のメーカーリストの中より選択しメーカーを決定することを原則とし、メーカーリストに記載がない品名については、国土交通大臣官房官庁営繕部監修・社団法人「公共建築協会」発行の、建築材料等評価名簿より選択する。この場合、監督職員の承諾を得るものとする。		名称・品名 合成高分子系ルーフingシート 加硫ゴム系ルーフingシート ・ ミツ星ベルト㈱ ・ 東洋ゴム化工品㈱ ・ シバタ工業㈱ ・ 西日本バンドー㈱ ・ 田島ルーフィング㈱ 塩化ビニル樹脂系シート ・ アーキヤマデ㈱ ・ ロンシール工業㈱ ・ 田島ルーフィング㈱ ・ 早川ゴム㈱ 塗膜防水 E V A系塗膜防水 ・ 大関化学工業㈱ ・ ユニオン建材工業㈱ ・ 大日化成㈱ ・ 三菱樹脂㈱ ゴムアスファルト系塗膜防水 ・ 成瀬化学工業・日新工業㈱ ・ 田島ルーフィング㈱ ・ 東亜工業㈱ ・ ㈱日本セメント防水材製造所 ウレタン防水 ・ 保土谷パナデックス建材㈱ ・ 東洋ゴム化工品㈱ ・ ミツ星ベルト㈱ ・ AGCポリマー建材㈱ シーリング ・ コニシ㈱ ・ セメダイン㈱ ・ 横浜ゴムMDジャパン㈱ ・ 日本シーカ㈱ ・ サンスター技研㈱		会社名																	
特記事項 (2020年3月改定)		担当 担当 担当 担当		製作年月日 2024年10月		工事名称 明石市立大久保中学校南校舎屋上防水修繕		内 1		図面名称 改修工事特記仕様書		縮尺 ー		全業 3									